

風

かぜ カゼ

2002.3-18発行No.43

◇お浄土は何故西方か？

お彼岸の中日日には太陽は真東から昇り、真西に沈みます。その日没の光景(都会では見られません)を私の人生の終焉と重ね合わせてみた時、日没の西方彼方に浄土としての私の安住の世界を願うことは自然な姿です。これは観無量寿経(三部経の一つ)の日想観の教えが基となっています。私たちの肉眼では見たり把握できない仏世界を肉眼で見える日没を手がかりとして浄土に願生したいという信心の立場といえましょう。布教使として高名な久堀弘義氏は浄土の存在について100万人の学者が存在否定をしても、私にとっては絶対に存在する世界です。と信心の立場から力説されています。体解したいことです。

◇仏教語寸記

漢字は仏教と共に中国から伝来してきた(538年)ものです。当然のことながら日本文化の中に同化し日常語の中でも大きく位置づいています。身近なことばとして有頂天、億劫、四苦八苦、油断、自慢、醍醐味等々があります。調べたらきりがありません。本来の意味から異なるものも多いことです。

◇今月の安樂寺伝道掲示板

苦をまぬがれるには

その苦を

生かしていく道を

学ぶことです

蓬茨祖運



〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安樂寺 03-3451-1509